議　　題

防災関係部課長会議

議題１　　防災・減災対策における女性の活用と取り組みについて（豊橋市）

【要旨】

過去の災害では女性への配慮に欠けた対応（例えば、①避難所内で単身の男女が隣同士の区画となる。②トイレが男女別となっていない。③着替えスペースがない。④避難所の職員が男性のみで乳幼児等小さな子供の事や生理用品等女性特有の必需品の相談がしづらい。）があったが、災害時における多様性に配慮した取り組みとして、女性の活用が行政に求められている。

そこで、各市における防災・減災対策における女性の活用と取り組みの現状と予定について伺いたい。

議題２　　防災行政無線の更新予定について（豊川市提出）

【要旨】

「無線設備のスプリアス発射の強度の許容値に関する無線通信規則」の改正が行われ、旧スプリアス規格の機器は平成３４年１１月末を目途に更新を行うなどの対応が必要となる。

各市における同報系・移動系防災行政無線の更新予定について、実施期間、導入システムの方式など、現時点での計画状況をご教示いただきたい。

議題３　　実践的な災害対策本部設置運用訓練の実施状況について（小牧市提出）

【要旨】

当市では毎年、災害対応図上訓練を実施していますが、訓練の内容は参加者に想定を付与し、それに対してどのように行動するのかグループ討議を行い、意見をまとめ発表するというものです。

各担当部署からの参加者の意見を聴取することで、認識の共有を図るメリットがありますが、発災時の即応力の育成や災害対策本部立ち上げ運用のイメージをすることが難しいといったデメリットがあると考えています。

このデメリットを補うため、時間経過と共にブラインドにしてある想定を次々に参加者に付与するといった災害発生時をイメージした災害対策本部設置運用訓練を実施したいと考えていますが、前例がないため企画段階で苦慮しています。

こうした図上訓練を各自治体は実施しているのか、実施しているのであれば訓練の進行方法等をお聞かせいただきたいと思います。